

YOKOHAMA JUNKY

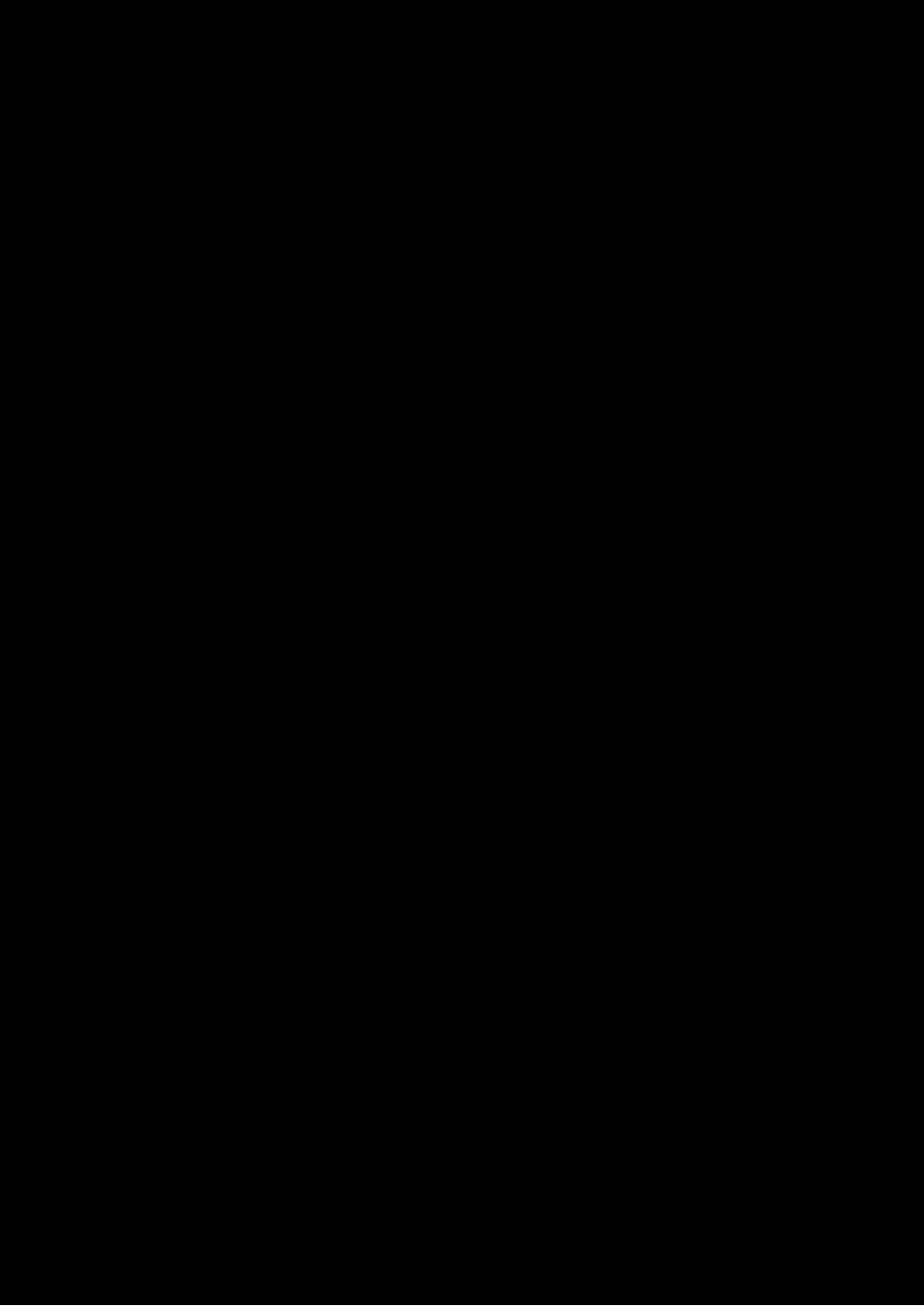
ADULT ONLY



ソロハンターの生態 2

THE THIRD PART

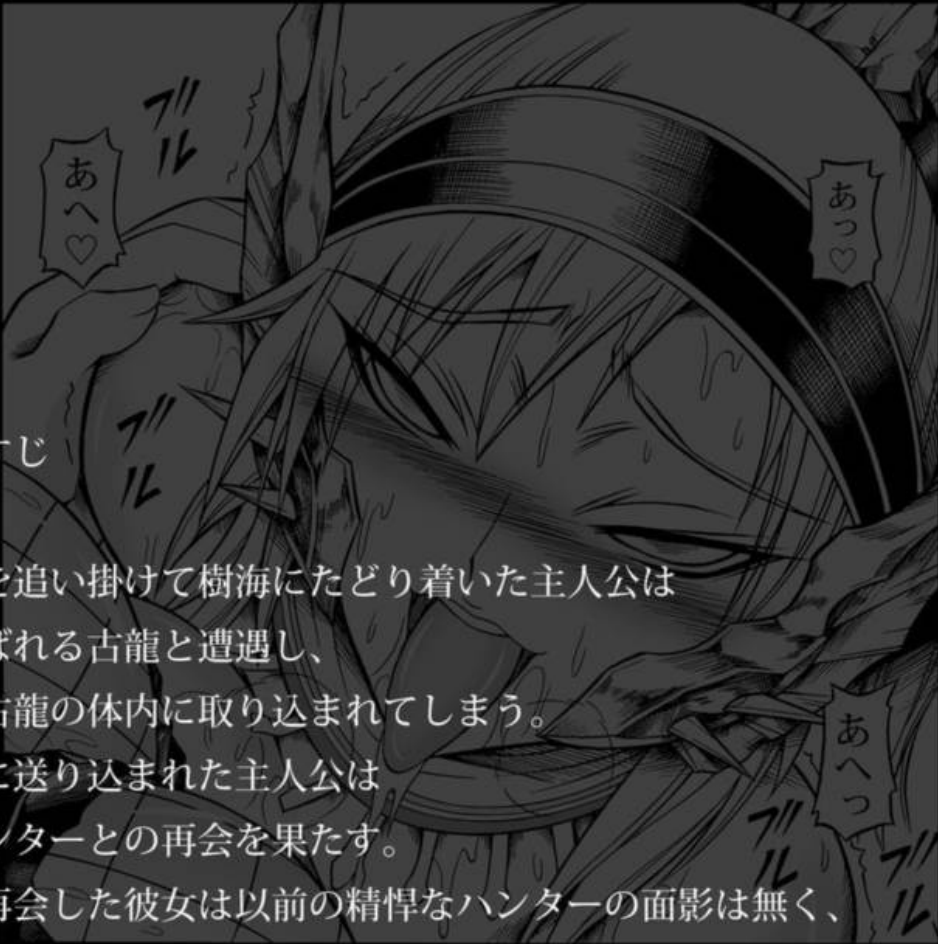









前回までのあらすじ

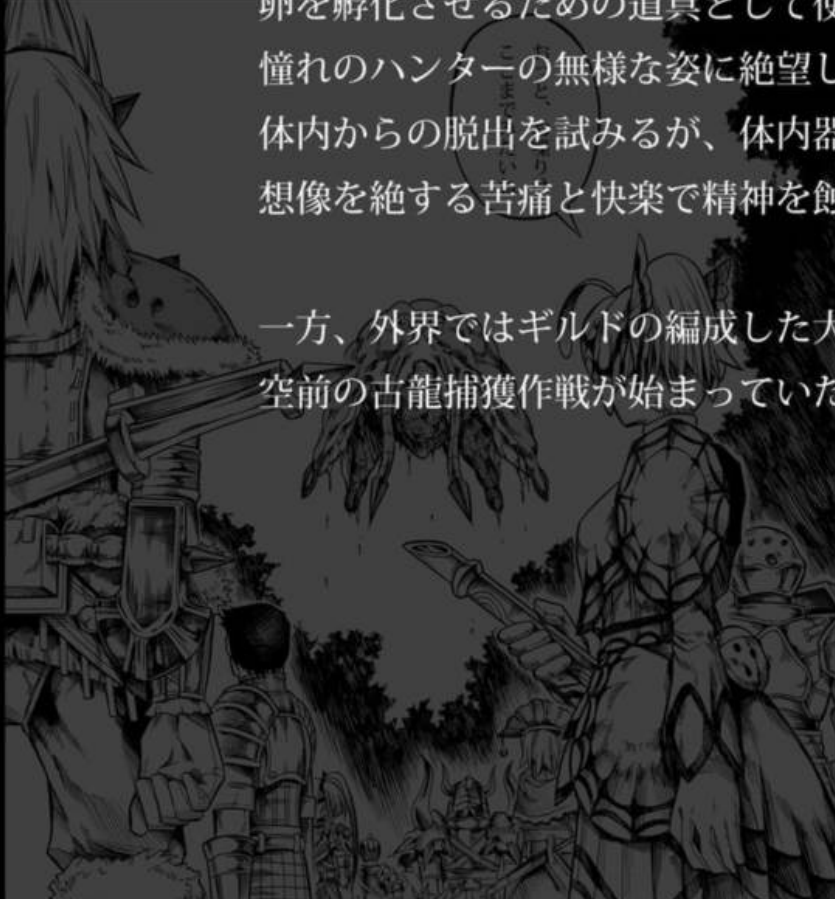


憧れのハンターを追い掛けて樹海にたどり着いた主人公はヤマツカミと呼ばれる古龍と遭遇し、少しの油断から古龍の体内に取り込まれてしまう。古龍の生殖器官に送り込まれた主人公はそこで憧れのハンターとの再会を果たす。しかし、そこで再会した彼女は以前の精悍なハンターの面影は無く、快樂に打ちのめされた浅ましい牝の顔をしていた。

彼女は主人公にヤマツカミが与える人外な快樂、牝としての究極の喜びを語る。

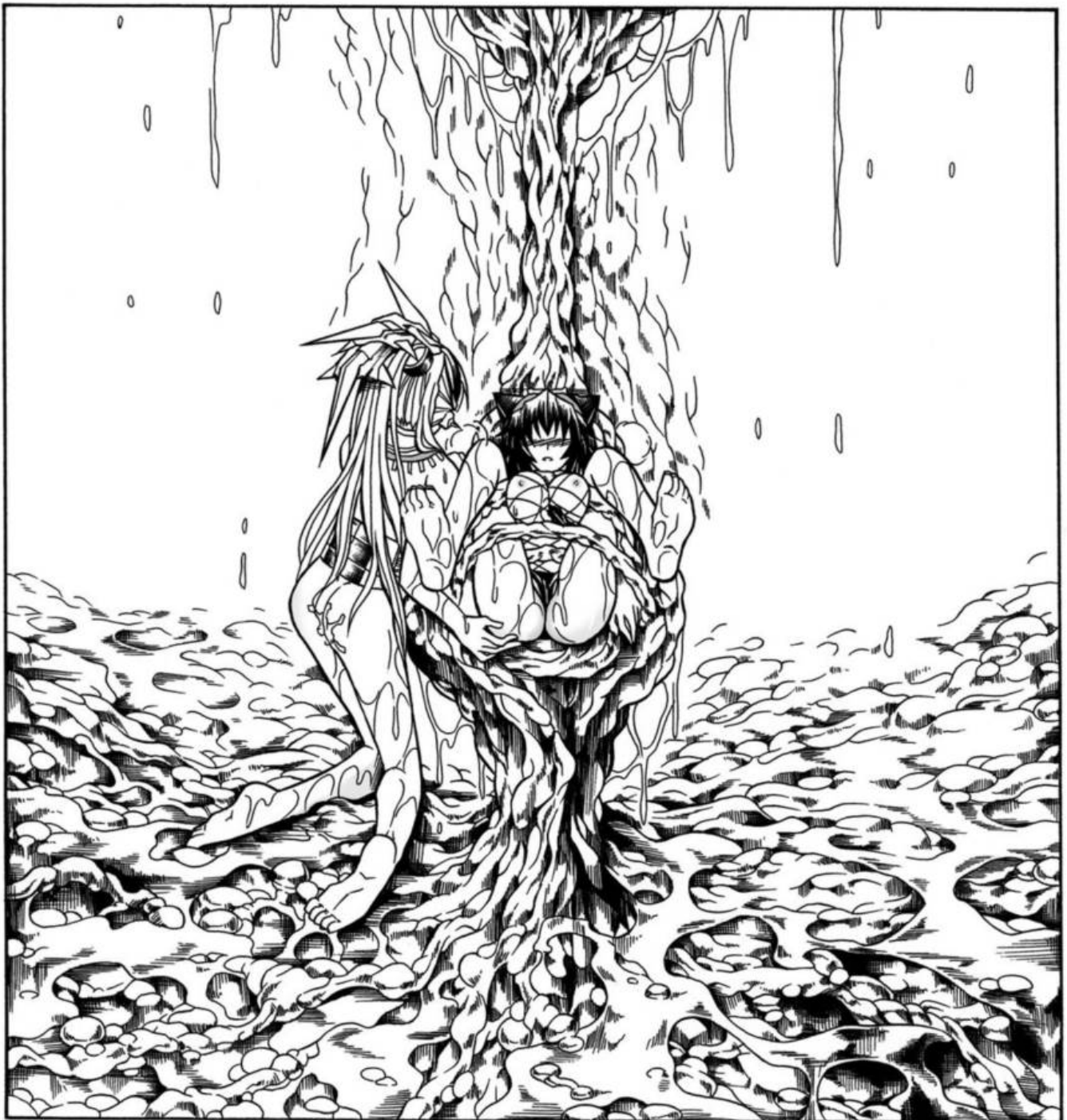


生殖器官に取り込まれた牝はヤマツカミと同化し、卵を孵化させるための道具として使われるのだ。憧れのハンターの無様な姿に絶望した主人公は、体内からの脱出を試みるが、体内器官に行く手を阻まれ、想像を絶する苦痛と快樂で精神を蝕まれていく。



一方、外界ではギルドの編成した大部隊がヤマツカミと遭遇し、空前の古龍捕獲作戦が始まっていた。





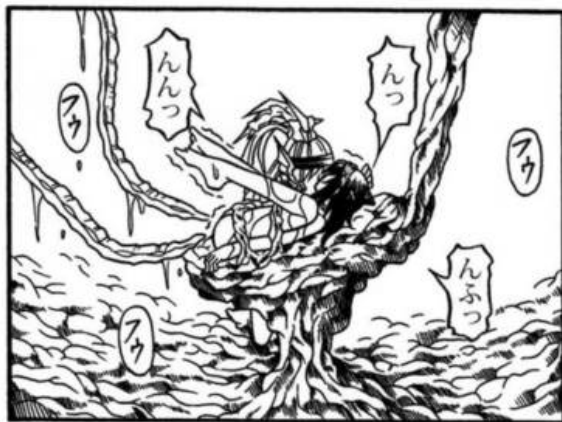


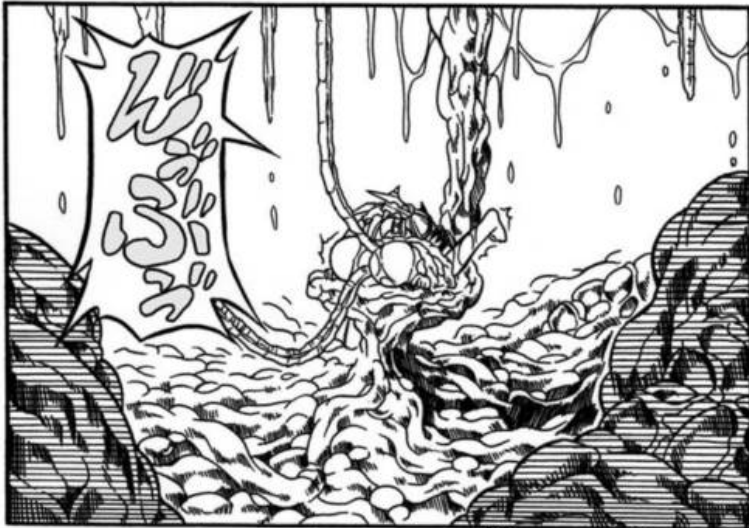








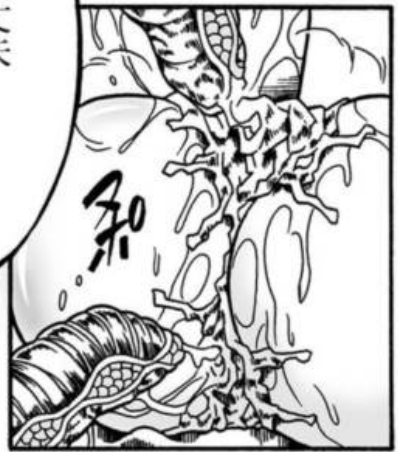




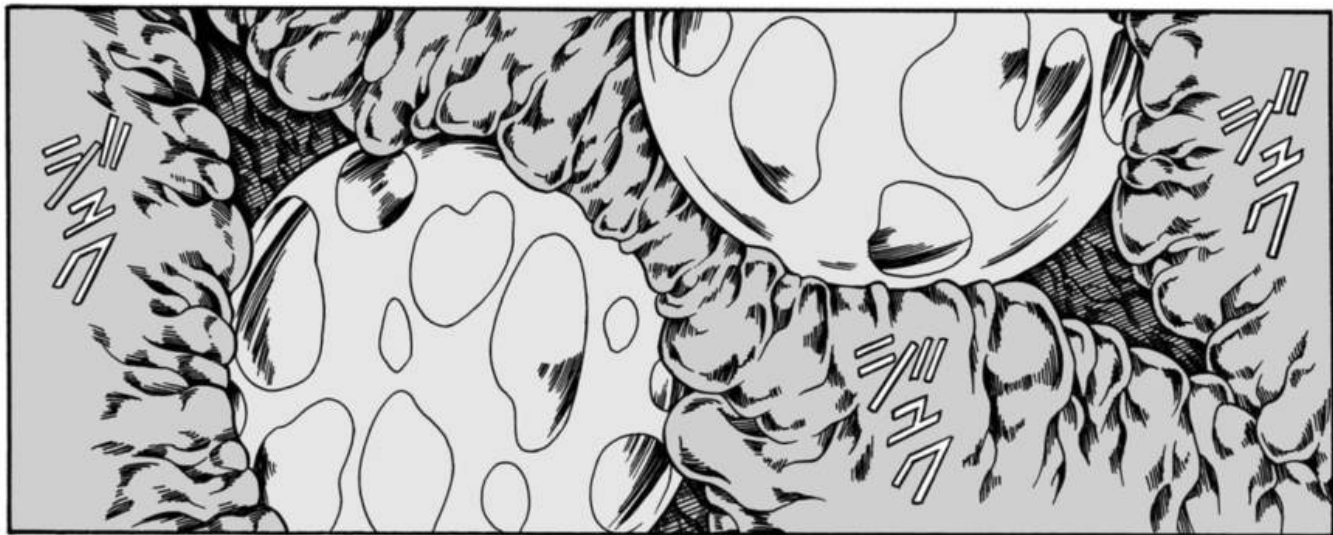




でも大丈夫  
すぐにそれが無くちや  
生きられない体  
なるわ



まるで  
潰れた蛙ね  
可愛いわ♡

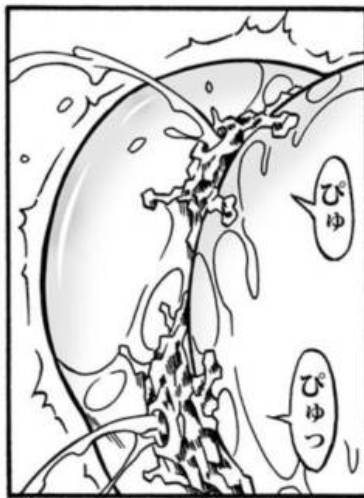




うふふ、どう？  
性フェロモンの結晶を  
入れられた気分は？  
感想を聞かせてくれる  
かしら？



こんなに苦しいのに  
……体が熱くて  
……気持ち良くて  
……気持ちよくて



は……はい  
お、お腹が圧迫……  
されて……苦しくて

出そうとしても……  
おまんこも……肛門も……  
何かが張り付いていて……  
出せないんです……



私……  
苦しいのに  
イツチャウ

イキそう……  
……なんです





これが体内にある間は  
イツた時の感覚が  
ずっと続くのよ  
それが普通なの

完全に融解した時  
貴女の体は  
その数千倍の快楽を  
得られるようになるわ

気が狂っても  
容赦なく高められる  
ただの肉の器に  
なるのよ

融解した性フェロモンを  
排出した時が人間としての  
尊厳を全て捨てる瞬間……

見せてあげるわ

はあ

はあ

はあ

はあ

ブルツ

ブルツ



んっ



フッ

フッ

フッ





彼女は排泄の悦びに  
体を震わせ  
嬌声をもらしながら  
何度も達しているようだった



伸縮を繰り返す彼女の  
性器と肛門からは止めどなく  
温かな液体が溢れ出てくる



私は彼女の匂いのするその液体を  
夢中で吸った  
こうすれば体の中まで彼女の香りで  
満たされる事が出来るのだ







やはり彼女は美しい  
繊細で瑞々しい白い肌は  
神々しくさえある

私は誰よりも幸福だ  
こんなにも美しい肌に  
顔をうずめる事を赦されて  
いるのだから











ほら  
産まれるわよ

ハア

ハア

ハア

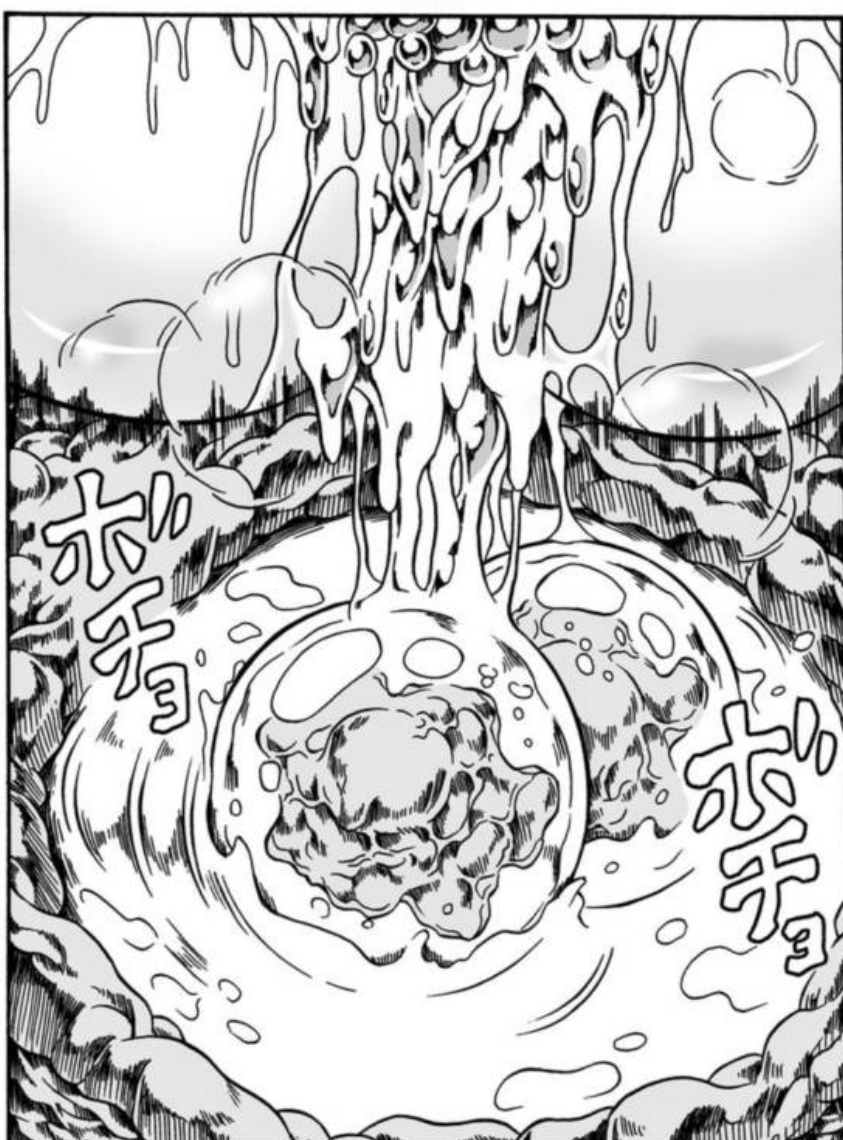


彼女達は古龍と同化して  
卵を育てるだけの  
存在と化した者達よ

極限の快楽と引き替えに  
肉体を差し出した  
幸福な牝達……

ハア  
ハア  
ハア









彼女達は幼生に  
啜られる事で更なる  
悦楽に苛まれるわ

古龍の一部になった牝は  
この古龍が朽ちるまで  
歳も取らず死ぬ事も無い

ただ永遠に続く  
快楽の連鎖に  
身をよじる事しか  
出来ない存在

貴女もわたしも  
今から  
こうなるのよ

ハア

ハア

ハア

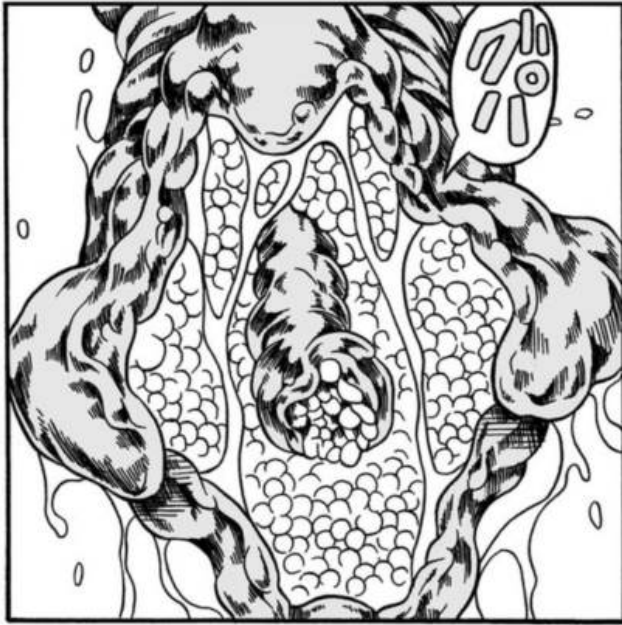
やり方を  
見せてあげる

ハア

ハア

ハア

ハア

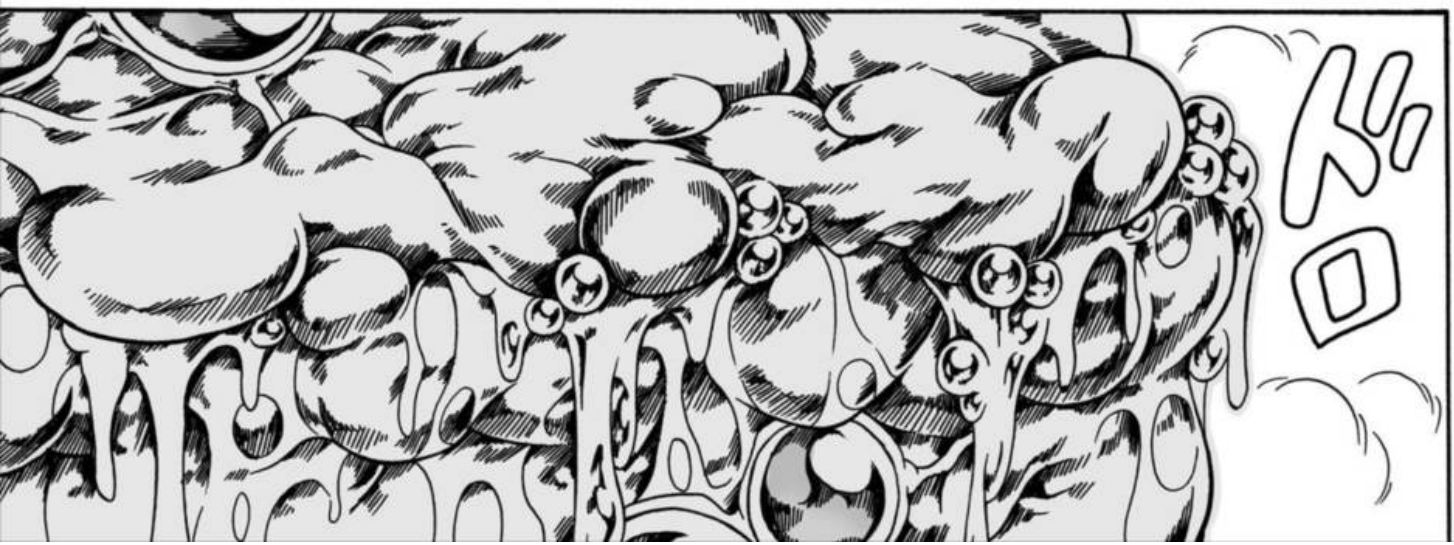
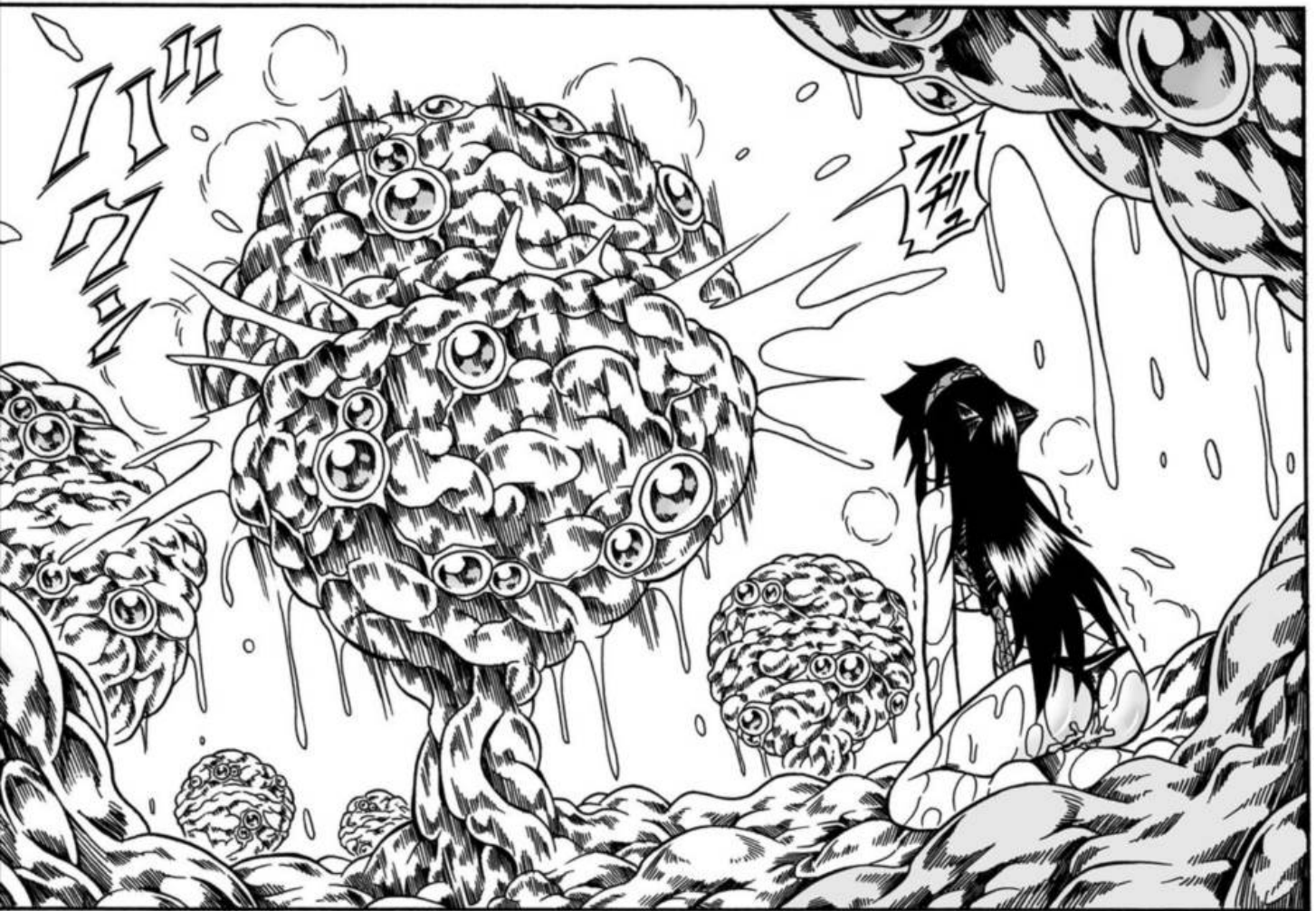


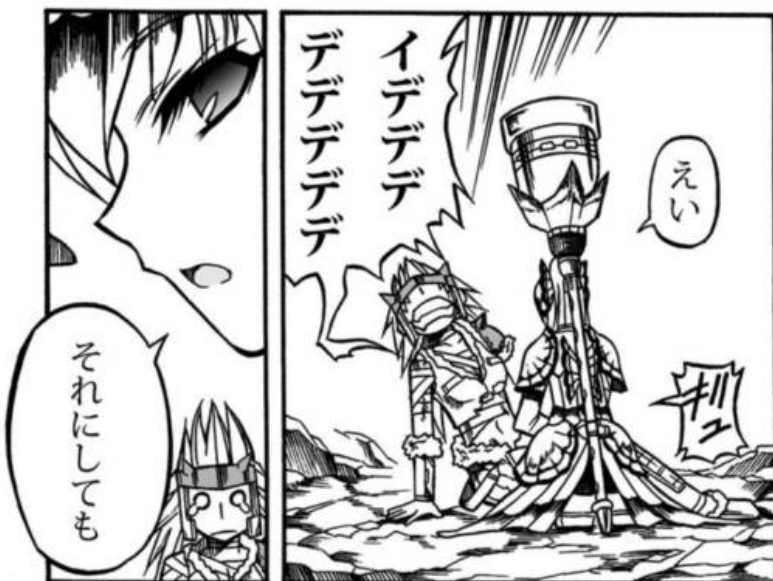
















大惨事よね  
これ



サムライGG  
じゃない アレは  
生きてるわよ多分

首が取れても  
死なないらしいから

……



……



アイツらは？

ああ  
なんかギルドの  
救出部隊だとか

救出部隊？

食われたハンター達を  
助け出すんだとさ

何でまたそんな事を？  
食われた奴なんて  
とっくに消化されて  
るんじゃないの？

私に聞かれても  
分からないわよ  
……でも

ギルドにとって  
重要な人物があつた古龍に  
食われた可能性がある  
……とかね

そりゃ  
ご愁傷様だわ

私達には  
どうでもいい話ね







凄いひ……

凄い……



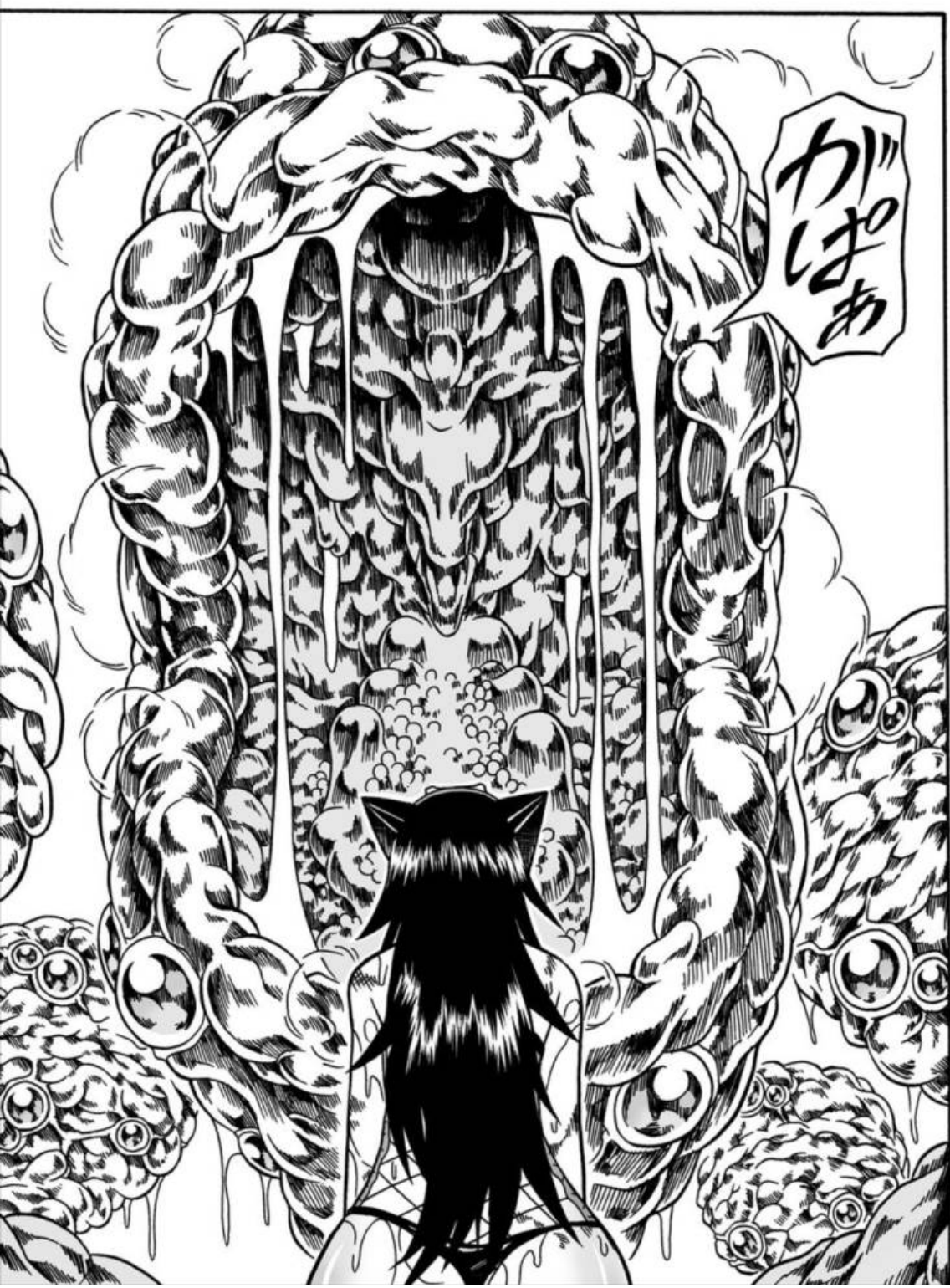
彼女の言う通りだ  
これ以上の快楽を  
与えてもらえるのなら  
人でなくなっても  
一向に構わない

融解した性フェロモンを  
排泄しながら  
気が狂いそうな快楽に  
必死に耐える





もうこの快樂無しでは  
生きていけない  
もつと...もつと欲しい...



かばあ

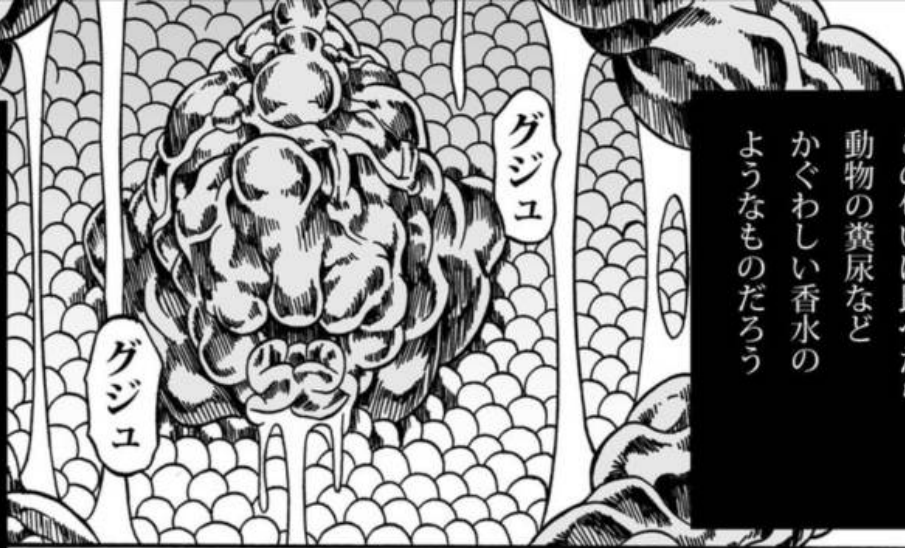


二チャ





鼻が曲がりそうな程の悪臭  
この匂いに比べたら  
動物の糞尿など  
かぐわしい香水の  
ようなものだろう



だが それすら今の私には  
官能を昂らせる蠱惑的な  
スパイスでしかない  
私が欲しいのはただひとつ

快樂だけ





お  
誰か出てきた

間抜けな  
ハンターさん達は  
救出できたのかしら？

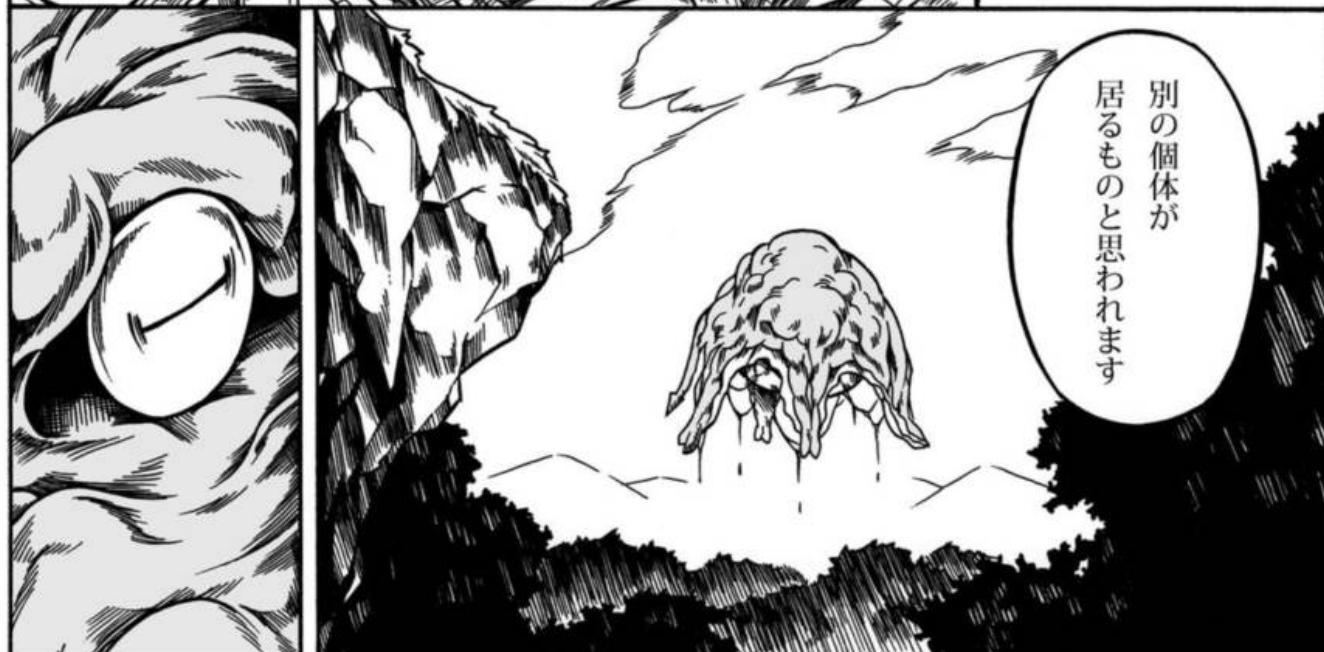


結果から申し上げますと  
人間は一人も居ません  
おそらく

生殖巣を切り開いて  
くまなく調べました

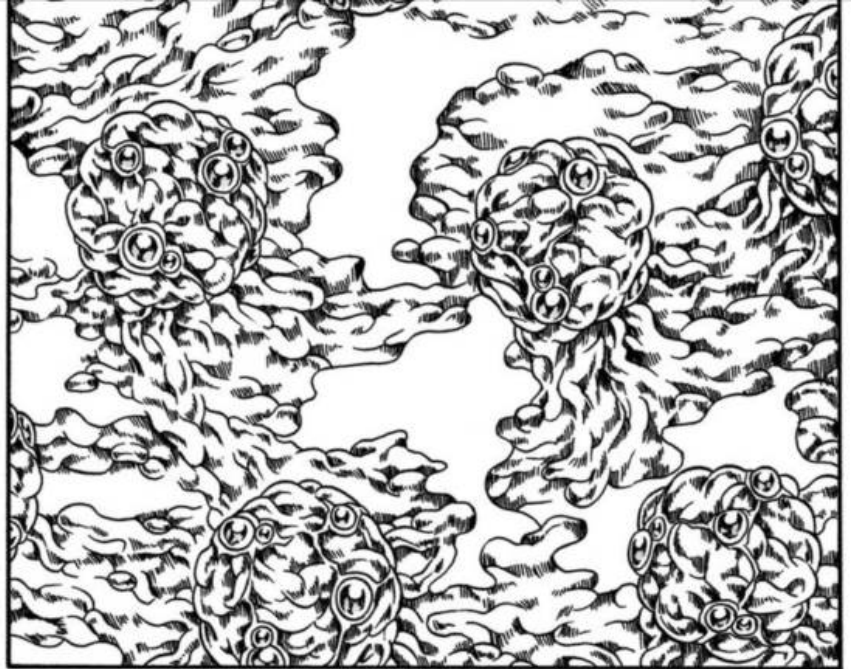


どうなんだ!?



別の個体が  
居るものと思われれます

















カッ  
カッ  
カッ  
カッ

ぐちゅ

ぐちゅ

ガッ  
ガッ  
ガッ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

体の感覚が  
溶けて無くなっていく…  
最早どこまでが自分の  
体なのか分からない

それなのに  
脳を包む快感と幸福感は  
際限なく高まっていく

達して収束していく人間的な  
快感ではなく、いつまでも  
昇りつめていく魔的な快樂

自分が人間という生き物であった  
事すら曖昧になっていく  
ただ、ただ  
広がり続ける無限の幸福感に身を  
まかせるだけ





幸せで

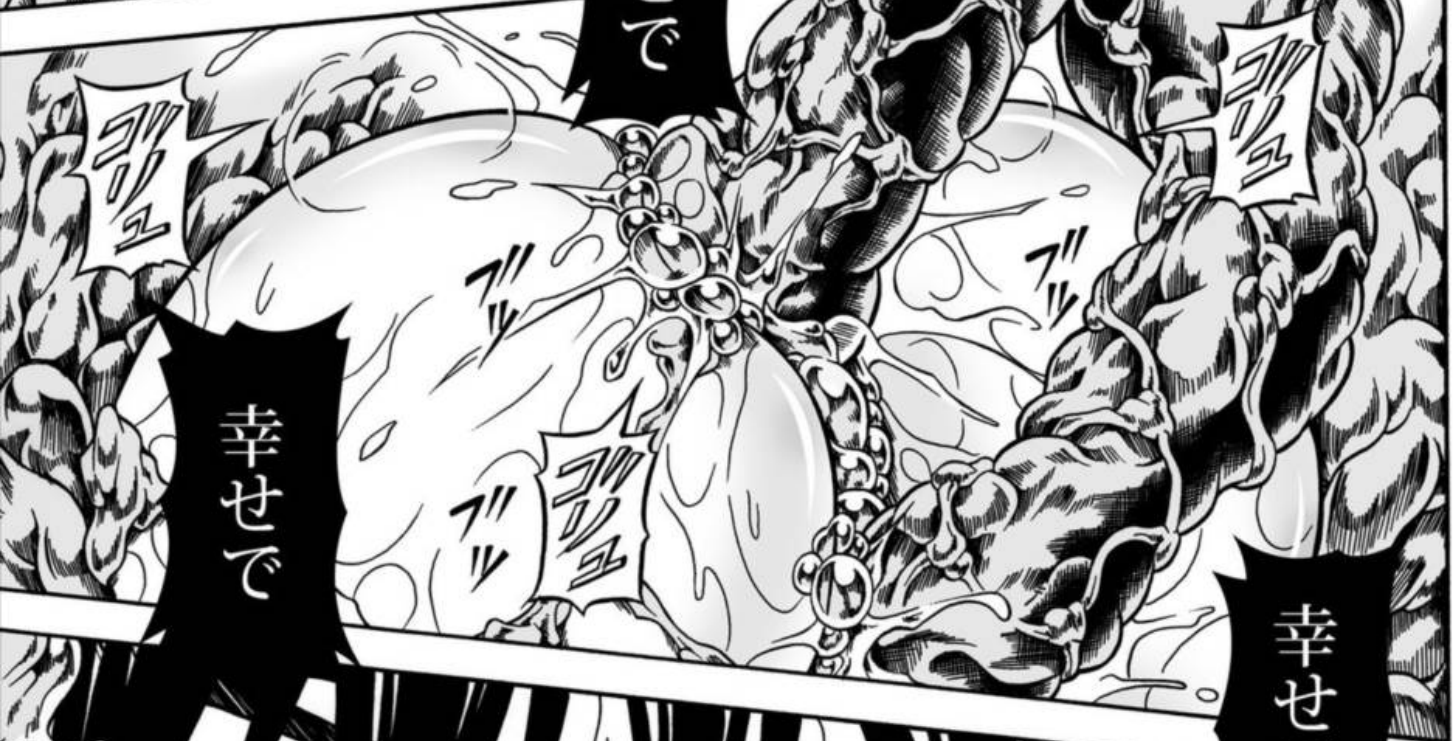
ギユポ

ギユポ

ギユポ

幸せで

幸せで



ゴッゴ

幸せで

ゴッゴ

ゴッゴ

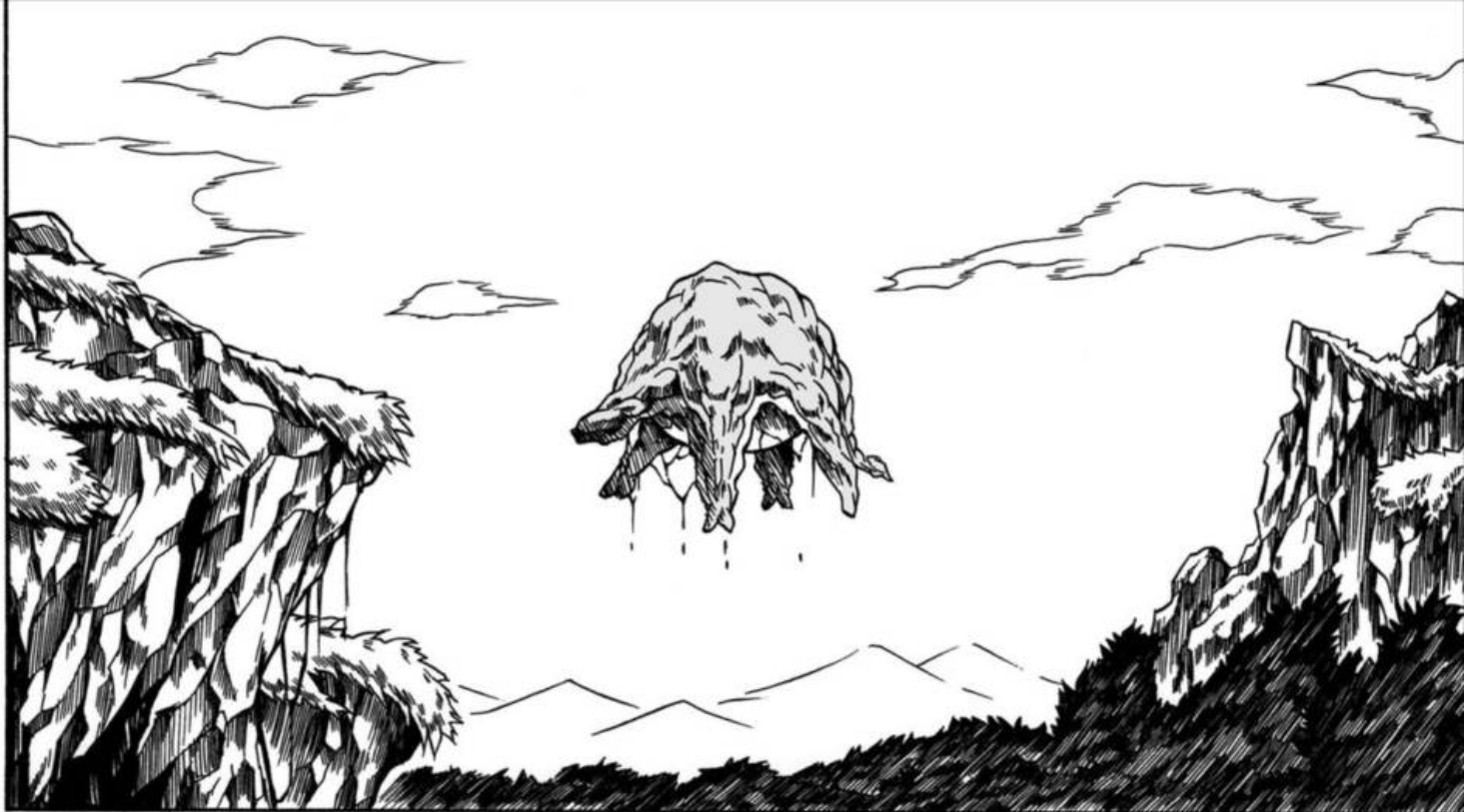
幸せで



フゴ

フゴ

フゴ





最後の最後まで足掻く事  
それが出来ない奴は助からない  
そんなの当たり前前事でしょ？



自分を守ることが  
出来るのは所詮  
自分だけなんだから

# ソロハンターの生態 2

The third part



発行 YokohamaJunky

発行者 魔狩十織

発行日 2011.8.14

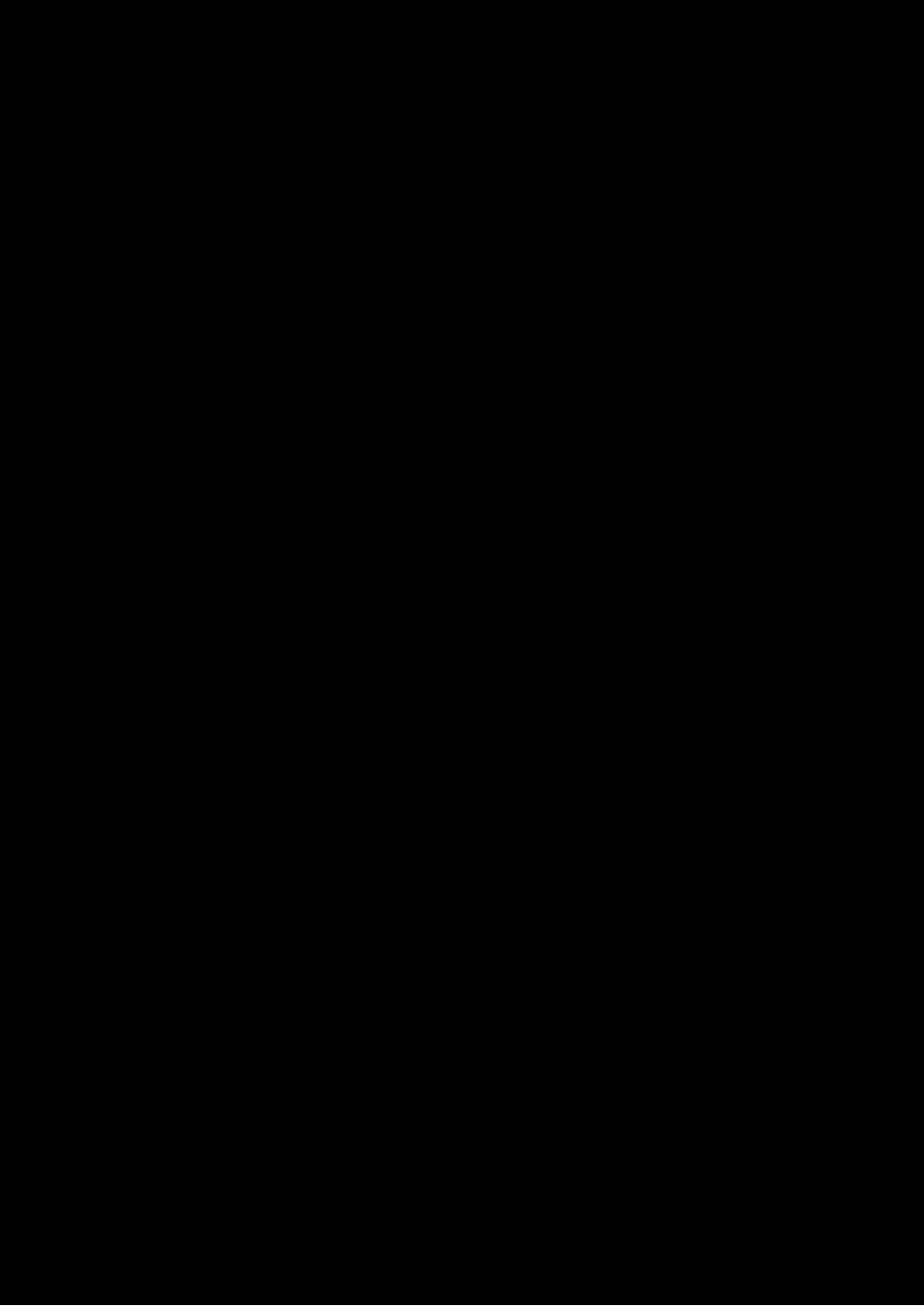
印刷 ねこのしっぽ

web <http://yokohamajunky.com/>

email [mail@yokohamajunky.com](mailto:mail@yokohamajunky.com)

※この物語はフィクションであり、実在の人物団体及びヤマツカミの設定と一切関係ありません  
尚、18歳未満の閲覧、購読は禁止です





ソロハンターの生態 2 The third part



Presented by YokohamaJunky

本書は18禁です。18歳未満の閲覧を禁じます。

※本書はモンスターとの戦いに敗北して  
体内に取り込まれてしまった、ある女性ハンターのお話です。

体内の各種器官に弄ばれる描写が多数あります  
触手等の表現が苦手な方はご注意ください。

尚、本書は三部作の後編部分となっております。

※裏表紙の背景は中編の切り抜きです。

せしの  
考えら  
牝の気